

1 学期終業式 校長講話

今日は1学期の終業式です。明日からは38日間の夏休みです。

今週になってからは「もうすぐ1学期が終わりだ。夏休みの始まりだ。」という実感がわいてきて、どこかホッとする気持ち、わくわくと楽しい気持ちを抑えきれなかったと思います。きっと先生たちも同じです。実は校長先生も同じです。

それでは、終業式の話をしてします。

●まず1学期の「振り返り」についてです。

7月に入ってから全校集会で、1学期の「振り返り」をしてほしい。特に「毎日の勉強に真面目に取り組めたかどうか」と「毎日の生活で前向きな気持ちを持つことができたかどうか」を振り返ってほしいとお願いしました。振り返ってみてどうだったでしょう。

この2つのことだけではなく、「良かったこと」・「良くなかったこと」をはっきりとさせ、「良くなかったこと」については、これからどのようにすれば「改善」できるのかを考える。これは2学期に向けてとても大事なことだと思います。校長先生・教頭先生、先生たちもしっかりと考えて2学期につなげたいです。

●次に「夏休み」についてです。

学年集会で学年の先生から、非行防止教室で警察官の方から、さらにこの後、生徒指導主事の先生から、みなさんが夏休みを「安全に」すごすための諸注意と、みなさんが夏休みを「有意義に」すごすためのアドバイスがあった、あるいは、あると思います。

あれこれとたくさん言われても頭に入らないというのが正直なところだと思いますが、「安全に」すごすことも「有意義に」すごすことも全員にとって大事なことだと思うので、聞き流すことなく1つひとつの話を夏休みの生活に生かしてほしいです。

校長先生からは、自分自身に言い聞かせている、夏休みを「有意義に」すごすことにつながるアドバイスをいくつか話してみます。どれもきっと、昔から小学校でも中学校でも言い続けられているようなことだけど、実際に行動に移すのには気合が必要です。

●その1 夏休みの計画を立てよう！

- ・「やることリスト」をつくります。
- ・次に「優先順位」（何からするか）と「タイムスケジュール」（いつまでにするか）を書き入れます。
- ・「やることリスト」は、思いつきでもかまいません。何をしようと考えて書くだけで「有意義に」すごすことにつながると思います。
- ・みんなはどう？実行してみよう。

●その2 日頃は忙しくて、やりたくてもなかなかできないことをしてみよう！

（「やることリスト」に含めてみよう）

- ・校長先生の場合は、読書、料理、美術館めぐり---といったところです。あと、楽器の練習と勉強もかな。やりたいことはたくさんあります。
 - ・みんなはどう？実行してみよう。
- くれぐれも毎日5時間昼寝するとかユーチューブ観まくるとかはやめてほしいな。

●その3 生き方について考えてみよう！

（「やることリスト」からひろげてみよう）

- ・将来の生き方＝どんな仕事についてどのような生活を送りたいか 真剣に考えてみます。
- ・それにつながるものが「やることリスト」に盛り込めるかもしれません。
- ・みんなはどう？実行してみよう。

それでは、みなさん良い夏休みを。「安全に」「有意義に」すごしましょう。特に3年生。「悔い」の残らない過ごし方をしてください。2学期始業式に一度むけて成長したみなさんに会いたいです。